

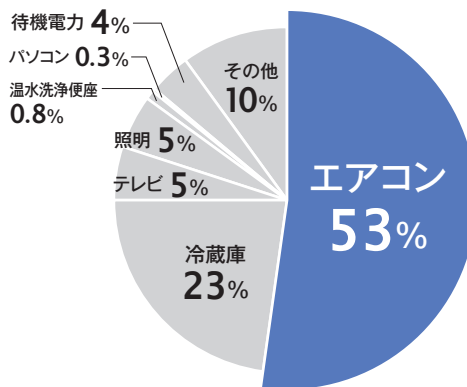
オーニング(外部遮蔽)で 大きな節電効果アツプ!!

夏の電力消費のピーク期間・時間帯(7~9月 平日の9時~20時)の使用最大電力を**15%**削減することが求められています。

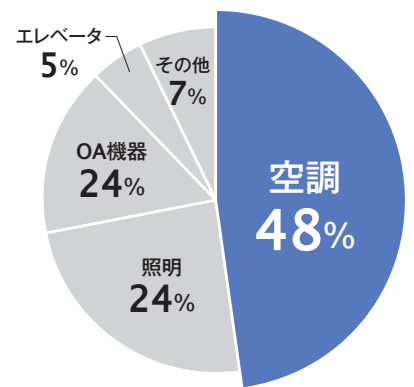
家庭やオフィスで消費電力量が最も多いのは?

皆様はご家庭やオフィスで使用している電力量の割合をご存知でしょうか? 右のグラフの通り、エアコン・空調が最も多くの電力を消費しています。また、夏の電力消費のピークとなる平日の9時~20時にエアコン・空調の稼働率を減らすことで、より大きな節電効果が得られます。

■一般家庭における夏の日中(14時頃)の消費電力(全世界平均)



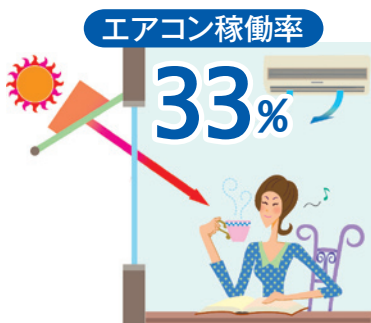
■平均的なオフィスビルにおける用途別電力消費比率



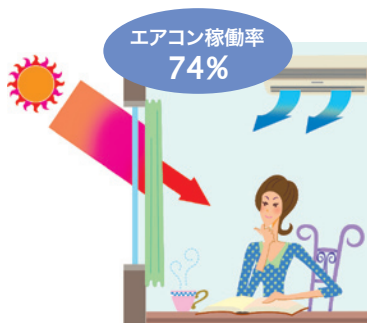
出典：資源エネルギー庁

◎エアコン稼働率比較 ~冷房費を約2/3カットします~

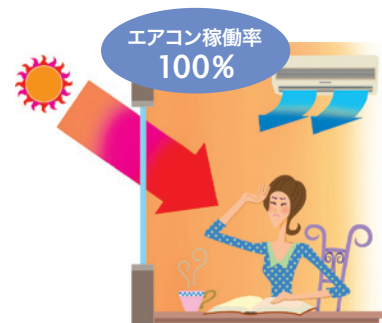
直射日光が差し込む空間において、窓ガラスだけで外気を遮断した場合のエアコン稼働率を100とします。カーテンまたはブラインドを使用した場合、エアコンの稼働率は70%以上。オーニングを設置した場合は約3分の2の省エネ効果が得られます。



オーニングを設置した場合



カーテン・ブラインド等をかけた場合



標準単板ガラス(3mm)だけの場合

◎オーニングの二酸化炭素排出量削減の効用

オーニングを利用すると輻射熱の量を大幅に削減することができます、エアコンの稼働効率を向上させることができます。



最近の省エネタイプエアコンの場合でも夏(6月~9月)の冷房時に設定温度を1℃上げると約670円の電気代の節約に加えて二酸化炭素の排出も約12.4kg削減。



エアコンが3台あるお部屋の場合、オーニングを設置することでそれぞれの設定温度を3℃あげることができれば、ひと夏で約6,000円の電気代の節約+約112kgの二酸化炭素排出量の削減が可能になります。

林野庁のデータを元に換算すると…

夏(6月~9月)の冷房時に設定温度を3℃上げると、二酸化炭素の排出は、37.2kgの削減となり、スギ2.6本の二酸化炭素吸収量に匹敵する。



夏(6月~9月)の冷房時に設定温度を3℃上げると、二酸化炭素の排出は、37.2kgの削減となり、原油換算では、22.86Lとなる。



- ・エアコンの消費電力(電気代)は設定温度が1℃変わると10%変わります。(機種、地域差あり)※1
- ・二酸化炭素は電気を1kwh使用すると0.41kg発生します。※2
電気代は1kwh=22円 ※1

※1 参考資料：省エネ性能カタログ(省エネルギーセンター)

※2 参考資料：電気事業における環境行動計画2007/電気事業連合会

エアコンを1℃調整すると10%の消費電力を削減できます

(2.2kW エアコン(6畳用)の場合)



冷房時に設定温度を1℃調整することにより、10%の消費電力を削減できます。なお、フィルター目詰まりが無い場合、ある場合に比べて冷房時6%の消費電力を削減できます。

出典：経済産業省

■施工例



三共商事株式会社

マルキルクス部

<http://www.markilux.jp/>

本社・東京営業所 〒101-0021 東京都千代田区外神田4-6-10

大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-4-63 新大阪千代田ビル別館1階A号室

九州営業所 〒802-0804 福岡県北九州市小倉南区下城野2-6-22 ネット下城野2号

オーニング

Tel. 03-3255-0029(直通)

Tel. 06-6150-7029

Tel. 093-952-5009